



イマジン
ロータリー

2022～2023年度

滝川ロータリークラブ

会長 藤井 謙和

- 例会日：毎週木曜 PM12:30より
- 例会場：ホテル三浦華園
- 住 所：滝川市花月町1-2-26
- 電 話：(0125)-22-3344
- F A X：(0125)-24-2755
- メール：info@rotary.gr.jp
- WebSite：www.rotary.gr.jp

第3301回 例会報告 令和4年7月21日 (木)

会長挨拶



本日は2018-19年度国際RC第2510地区小山司パストガバナー（札幌RC）にご出席頂き誠にありがとうございます。さて、夏本番を迎え、新型コロナウイルス「BA5」の感染が急拡大しております。ワクチン接種を受けていない若者が多く感染している様ですので、早く接種して頂きたいところであります。また、熊の出没により河川敷の使用が出来ないと滝川市より連絡を受けました。近隣にお住まいの方は、畑の作物やゴミの処理などお気を付け下さい。

また、7月16日（土）江別市に於いて会員増強セミナーがございました。会員増強に対し、何処のクラブも決める手欠中、猪巻委員長が若い会員の増強にも成功している事案を発表され、他の注目を集めておりました。滝川RCの更なる会員増強のために皆さん一人ひとりの力を注いで頂きたいと思っております。

パストガバナー挨拶



滝川RCの例会に出席させて頂きありがとうございます。ガバナーとして滝川RC創立60周年の行事に訪問させて頂いた際に感銘を受けた記憶が強く残っております。本年より地区で会員増強委員長の任を受け、先日のセミナーで地区では3年間で200名以上の会員減少がある中、滝川RCが80名を超える会員数を維持していることは驚異的でございます。これは、模範となるべき活動を行っている成果だと確信致しましたので、これから各クラブに紹介させて頂きます。

前回のプログラム [前年度決算・出席報告]
- 前年度決算・出席報告 -
【前年度理事会担当例会】



坂本和繁直前会長：前年度同様コロナ感染拡大に伴い例会や野外活動の中止など活動を大きく制限された1年となってしまいました。制約された中でも各役員・理事・委員長の皆さまに会務運営に多大なご尽力を頂きましたことに改めて感謝申し上げます。井上要ロータリー財団前副委員長：多くの会員の皆さまから11,753ドルのご寄付が寄せられましたことをご報告致します。神部志乃信米山記念奨学会前委員長：普通寄付金が340,000円、67名の方よりの特別寄付金1,108,000円、合計で1,448,000円となり、目標の「一人当たりの全国平均」を上回ることが出来ました。山田直登ニコニコBOX前委員長：前期252,000円・下期261,000円・例会時1,104,000円・合計1,617,000円の貴重な浄財を頂戴しありがとうございました。鷲尾昌法前会計：クラブ細則が変更になりまして別途積立金を設けましたので周年事業等に活用出来るようになりました。宮崎英彰前監査：帳簿および収支決算書、通帳とも適正で正確に記載されておりましたことをご報告いたします。（左に続く）

幹事報告



1. 砂川RCより例会プログラムが届いております。
2. 砂川・留萌・羽幌RCより活動計画書が届いております。
3. 次週7月27日（水）はガバナー公式訪問例会です。17:30よりクラブ協議会、18:30より夕食例会（アルコールを除く）になります。多くの会員の皆さまの出席を頂き、ガバナーをお迎えしたいと存じます。

前回のプログラム (2)

(右の続き) 前野史賀前出席委員長：年間平均出席率は62%で最高出席率例会は第3246回「役員・理事就任挨拶」で76%でした。また、ホームクラブ100%出席者が10名、皆出席者が20名でした。

ニコニコBOX報告 (敬称略)

藤井謙和・小山司・坂本和繁・鷲尾昌法・桜井寿紀
渡辺浩司・石黒安雅・入井浩樹・鈴木忠男・高山訓正
山口清悦・猪巻弘行・安達晃幸・向井由延・上田秀司
渡邊恭久・村田雅彦・竹田行宏・深澤和範・熊谷美由紀
田端千裕・山田直登・住吉直樹・佐伯敏和・神部志乃信
篠島由一・前野史賀・奥山かおる・畠山かおる・川口裕史
<小計115,000円・累計327,000円>

出席報告 7月21日

会員数	病欠	免除	出席	欠席	出席率
88名	1名	5名	52名	36名	63%

- メイクアップ：住吉会員（7/13地区社会奉仕委員会）
藤井会長・猪巻会員
（7/16会員増強セミナー）
高山ガバナー補佐（7/16会員増強委員会）
- ゲスト：ビジター：札幌RC 小山司パストガバナー